

事務事業名		男女共同参画推進事業		会計		一般会計		事業種別		政策		開始		3		終了			
課等名		男女共同参画課		係等名		男女共同参画係													
基本計画上の位置づけ		政策		2		地育力によるこころ豊かな人づくり													
		施策		25		共に歩む社会づくりの推進													
目的	対象(誰・何を)	全市民										指標名及び単位		24年度数値					
	意図(どういう状態にするか)	男女が対等に生きられる社会の実現と、男女を問わず、一人ひとりの個性と持っている能力を十分に発揮し、ともに責任を担い、共に歩む社会づくりに取り組む。										飯田市の人口(人) (H21.10.1推計人口)		103947					
	向上させたい上位施策の成果指標	市議会議員、審議会等委員の女性の数										対象指標							
目標	種別	指標名及び単位										24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)			
	成果指標	市議会議員、審議会等委員の女性の数										560	550	600	620				
	成果指標	上記女性の登用率(%)										30	28.9	30	30				
定性目標																			
事業概要	<p>・飯田市男女共同参画推進条例に基づき、「男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を受けることができ、かつ、共に責任を担うことができる」男女共同参画社会の実現をめざし、以下4つの基本課題に取り組む。</p> <p>1 男女の人権尊重や男女平等の意識づくり 2 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)が考慮され、個人の働き方生き方の多様性が尊重される社会環境づくり 3 性の尊重による生涯を通じた女性の健康支援、男女間の暴力など性別によるあらゆる権利侵害の禁止 4 市民、事業者及び教育関係者等との協働による男女共同参画推進体制の充実</p>																		
	事業内容																		
24年度事業内容	1 男女共同参画に関する積極的な広報活動、第4次男女共同参画計画の広報活動 2 地域及び企業における男女共同参画の推進 (1)研修会、自主事業講座(料理教室)、市民のつどいの実施ほか (2)事業者・市民団体の表彰 (3)ワーク・ライフ・バランス推進事業の実施 (4)改正育児・介護休業法説明会の実施 3 地域自治組織女性役員の支援・女性団体活動の支援 4 男女共同参画推進委員会等開催										名称				活動指標				
											1 広報等回数 2 (1)講座等開催回数参加者数(内つどい参加者数) (2)表彰団体数 3 飯田市女性団体連絡協議会理事会開催回数 4 委員会及び庁内委員会開催数				1 5回 2 (1) 5回 1,224人 (1,056人) 1団体 (2) 5回 3 5回 4 15回				
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足													
事業費計(千円)①		1,542	1,971	1,359	1,663	22[特定財源](そ)諸収入47千円 受講者負担金 23[特定財源](そ)諸収入51千円 受講者負担金 24[特定財源](そ)諸収入54千円 受講者負担金													
国庫支出金																			
県支出金																			
起債																			
その他		51	50	54	50														
一般財源		1,491	1,921	1,305	1,613														
人件費計(千円)②		5,364		5,364															
正規職員所要時間		1,500		1,500															
臨時職員所要時間																			
総事業費①+②		6,906	1,971	6,723	1,663														
事業内容・目標達成状況の振り返り		<p>・第4次飯田市男女共同参画計画に基づく取組を行い、推進事業者等の表彰等を実施した。 ・各女性団体が連携した飯田市女性団体連絡協議会等と連携して、研修会等参加や「市民のつどい」を実施することによって、女性が社会でより活動し住みやすい社会をつくる役割を果たしている。</p>																	
改革改善の考え方	①問題点	<p>・市各審議会等の担当部課の意識改革が必要。 ・関係機関、地域組織、団体、企業との連携と新たな働きかけが必要。</p>																	
	②改革提案	<p>・第5次飯田市男女共同参画計画に基づく進捗状況の把握や推進事業者等の表彰等を行い、より一層の男女共同参画推進を行う。</p>																	